



市展賞「夕暮れどき」神尾純代さんの作品

日本画の部

- 市展賞 神尾純代 (泉町)
- 市長賞 池田たかみ (妻木町)
- 議長賞 揖斐瑞恵 (泉町)
- 教育長賞 川井庸弘 (可児市)

奨励賞3点 入選11点



第58回土岐市美術展

11月12日(木)から15日(日)までセラトピア土岐で土岐市美術展(一般部門)が開かれました。市民一人一人が参加できる芸術文化活動の促進を図ることを目的に始まった美術展も今年で58回目を迎えました。今年は、特別出品57点を含む8部門372点が展示され、鑑賞に訪れた人たちの目を楽かせていました。今回の特集では、各部門の上位入賞作品と入賞者をお知らせします。(敬称略)

文化振興事業団 ☎5711

洋画の部

- 市展賞 山田雅子 (泉町)
- 市長賞 中村久子 (泉町)
- 議長賞 白井哲雄 (岐阜市)
- 教育長賞 安藤武 (泉町)

奨励賞11点 入選31点



市展賞「風化された樹木」山田雅子さんの作品



市展賞「早春の朝」田中静香さんの作品

写真の部

- 市展賞 田中静香 (多治見市)
- 市長賞 奥村起巳生 (春日井市)
- 議長賞 井澤烈 (泉町)
- 教育長賞 安藤年孝 (春日井市)

奨励賞20点 入選79点

子文賞

- 硬筆書道の部 山村葉子さん(土岐津町)
- 洋画の部 加藤美津子さん(肥田町)

子文賞とは、元市長水野沖三夫人、子文さんにちなんで設立された基金から、長年にわたり市美術展に優れた作品を出品された方に贈られる賞です。美術展の運営委員でもあり、今回硬筆書道の部で同賞を受賞した山村葉子さんにお話を伺いました。

楽しく書くことが大切

幼稚園の頃、母の勧めで書道を習い始めました。母がこぐ自転車に乗せられて教室に通ったことや、私が書道で賞を取ると母がとても喜んでくれた事を覚えています。また、大人になってからは、母と一緒に美術展に出品してきました(お母様は、手工芸の部で許証受賞)。以来今まで書道が続けてきて、今回子文賞を頂くことができました。今の自分があるのも母のおかげだと思っています。母にとっても感謝しています。

私は書を書く上で、「見てくれた人が元気になってもらえれば」「見てくれた人の励みになれば」と思いながら字を書いています。自分が楽しんでいないと、人が見て楽しくなる字は書けないと思います。気負わずリラックスして、楽しく書くことが大切だと思います。

近年、美術展への出品数は減少しているようです。絵画や書道をやっておられる方もたくさんお見えだと思いま

すが、出品となると気後れしてなかなか出せないという方も多いと思います。初めて出品するときは勇気が要りませんが、思い切って一歩踏み出してみてください。初めから大きい作品を出す必要はなく、小さい作品でもいいので、気負わずに出品してみてください。自分の作品が会場に飾られると、きっと楽しくなりますし、来年はもう少し大きめの作品に挑戦しようかなというモチベーションにもなりますよ。



山村葉子さんと受賞作品「くびけないで」